

平成21年度
補正予算の概要

(H22. 3月議決分)

1 一般会計 歳入歳出予算総括表 (H22.3月補正分)

(歳入)

(単位：千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 市税	15,809,548	△ 84,910	15,724,638
2 地方譲与税	376,000		376,000
3 利子割交付金	82,000	△ 27,106	54,894
4 配当割交付金	25,000	△ 5,000	20,000
5 株式等譲渡所得割交付金	10,000		10,000
6 地方消費税交付金	962,000	△ 47,000	915,000
7 ゴルフ場利用税交付金	70,000		70,000
8 自動車取得税交付金	113,000		113,000
9 地方特例交付金	250,459		250,459
10 地方交付税	2,461,798		2,461,798
11 交通安全対策特別交付金	22,000		22,000
12 分担金及び負担金	421,833	2,722	424,555
13 使用料及び手数料	239,462		239,462
14 国庫支出金	2,822,031	1,023,628	3,845,659
15 県支出金	1,506,108	△ 1,294	1,504,814
16 財産収入	64,321	30,838	95,159
17 寄附金	5,309	1,589	6,898
18 繰入金	1,876,399	△ 411,860	1,464,539
19 繰越金	706,115		706,115
20 諸収入	1,986,510	△ 39,557	1,946,953
21 市債	4,910,800	1,486,700	6,397,500
計	34,720,693	1,928,750	36,649,443

(歳出)

(単位：千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 議会費	279,678		279,678
2 総務費	5,917,402	526,078	6,443,480
3 民生費	8,731,721	94,753	8,826,474
4 衛生費	1,627,843	△ 12,805	1,615,038
5 農林水産業費	449,196	△ 3,615	445,581
6 商工費	346,692	△ 2,149	344,543
7 土木費	4,581,895	96,234	4,678,129
8 消防費	1,943,650	7,725	1,951,375
9 教育費	3,944,470	1,222,529	5,166,999
10 災害復旧費	5		5
11 公債費	5,913,021		5,913,021
12 諸支出金	955,120		955,120
13 予備費	30,000		30,000
計	34,720,693	1,928,750	36,649,443

補正予算のポイント

今回の一般会計補正予算は、第1回定例議会(平成22年3月)において、既定の歳入歳出予算にそれぞれ19億2875万円を増額し、予算総額を366億4944万3千円としました。今回は、国の経済危機対策による、「地域活性化・公共投資臨時交付金」、「地域活性化・きめ細かな臨時交付金」を活用した事業費の計上、また財源対策として減収補てん債及び退職手当債の発行、国民健康保険特別会計への財政支援のほかに、緊急性の高いもの、必要性の高いものの補正をおこないました。

以下にその主な内容を解説します。

【歳出】

○ 地域活性化・公共投資臨時交付金事業・・・13億132万4千円増

公共事業の追加に伴う地方負担の軽減を図り、地域の公共投資を円滑に実施できるよう、安全・安心な学校づくり事業に交付されるもので、学校の耐震化を行い、IS値0.3未満の学校施設解消を図ります。

※IS値0.3未満とは、震度6強の地震に対して倒壊又は崩壊の危険性が高いと言われる数値。

※地域活性化・公共投資臨時交付金の事業の内容は、下記の一覧表をご覧ください。

○ 地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業・・・2億3023万6千円増

緊急経済対策の趣旨に沿ったきめ細かなインフラ整備事業、公共施設の修繕に係る事業の実施により、地元の中小企業・零細企業の受注に努め、積極的に地域活性化等に取り組みます。

※地域活性化・きめ細かな臨時交付金の事業の内容は、下記の一覧表をご覧ください。

○ 国民健康保険事業特別会計繰出金・・・1億円増(国保年金課)

国民健康保険特別会計にて単年度収支が赤字とならないように、繰出金を1億円増額します。

○ 子育て応援特別手当の執行停止・・・9700万6千円減(子育て支援課)

「子ども手当」の創設の支援策の推進に向け、平成21年10月15日付で国から事務執行の停止が通知されたため全額減額を行います。

【歳入】

○ 市税・・・8491万円減

景気の後退による個人所得の減収により個人市民税所得割2億3万5千円減、パートや扶養

の範囲内で働く方が増加したことで市民税均等割204万円増, また大手企業の新たな設備投資により税額が増額となり固定資産税償却資産が1億4252万円増, 市たばこ税については2943万5千円減額となりました。

○ 国庫補助金…9億2241万6千円増

地域活性化・公共投資臨時交付金3億8319万7千円, 地域活性化・きめ細かな臨時交付金1億7730万1千円, 安全・安心な学校づくり交付金4億6138万6千円等により国庫補助金を増額計上します。

○ 退職手当債の発行…4億1880万円増(財政課)

当該年度退職者に係る退職手当特別負担金は, 今まで翌年度会計で支出しておりました。この会計処理を是正するため, 平成22年度に計上を予定していました3月末退職者分の負担金を今年度に計上することに伴い, その財源として退職手当債を発行します。

○ 減収補てん債の発行…7億2140万円増(財政課)

法人市民税については, 当該年度収入が前年度を下回る場合に財政措置があります。後年度3カ年にわたる普通交付税で精算する方法と, 当該年度に前倒しで減収補てん債を発行する方法がありますが, 財政調整基金の残高が少ないことから, 減収補てん債の発行を増額し, 財源対策を図ります。

地域活性化・公共投資臨時交付金充当事業一覧表

(3月補正分)

単位:千円

事業区分	部名	課名	事業名	事業費	交付金充当額	事業概要
安全・安心な学校 づくり交付金事業	教育委員会	教育総務課	小学校建設事業に要する経費 (永山小学校校舎改築工事)	505,573	122,011	耐力度調査により危険建物となっている校舎の改築工 事を行う。
	教育委員会	教育総務課	小学校建設事業に要する経費 (白山小学校体育館耐震補強工事)	138,591	7,000	耐震診断による構造耐震指標(I s値)0.3未満の校舎 ・体育館を、0.7以上になるように、耐震補強工事を 行う。
	教育委員会	教育総務課	小学校建設事業に要する経費 (白山西小学校体育館耐震補強工事)	12,500	4,554	
	教育委員会	教育総務課	小学校建設事業に要する経費 (戸頭西小学校体育館耐震補強工事)	9,550	3,484	
	教育委員会	教育総務課	小学校建設事業に要する経費 (久賀小学校体育館耐震補強工事)	7,330	2,650	
	教育委員会	教育総務課	小学校建設事業に要する経費 (山王小学校校舎耐震補強工事)	65,000	48,198	
	教育委員会	教育総務課	中学校建設事業に要する経費 (永山中学校校舎耐震補強工事)	149,500	39,200	統廃合が決定し、活用する永山中学校と取手東中学校 校舎耐震補強工事及び大規模改造工事を行う。
	教育委員会	教育総務課	中学校建設事業に要する経費 (取手東中学校校舎大規模改造工事)	410,000	141,200	
	教育委員会	教育総務課	小学校施設整備に要する経費 (小学校地上デジタル放送受信設備工事)	1,700	800	地上デジタル放送に対応するため、アンテナ設置工事 ・配線工事を行う。
	教育委員会	教育総務課	中学校施設整備に要する経費 (中学校地上デジタル放送受信設備工事)	600	300	
	教育委員会	公民館	公民館事務に要する経費 (公民館地上デジタル放送受信設備工事)	980	600	
平成21年度3月補正予算追加事業				1,301,324	369,997	

地域活性化・きめ細かな臨時交付金充当事業一覧表

単位:千円

部名	課名	事業名	内容	事業費		交付金充当額	事業概要
財政部	管財課	庁舎修繕事業	市役所庁舎冷房機修繕	290	1,190	800	市役所本庁舎の冷房設備の修繕を行う。
			議会棟屋上防水修繕	900			議会棟屋上(食堂厨房上)の雨漏りの修繕を行う。
健康福祉部	高齢福祉課	ふれあいの郷改修工事業	ふれあいの郷外壁改修工事	17,000	17,000	12,635	特別養護老人ホーム・老人デイサービスセンターふれあいの郷の外壁の改修工事を行う。
健康福祉部	高齢福祉課	かたらいの郷修繕事業	かたらいの郷ポンプ取替工事・サウナヒーター修繕	3,400	3,400	2,500	かたらいの郷の大利根の湯、つつじの湯のろ過ポンプ取替え工事とサウナヒーター修繕工事を行う。
健康福祉部	高齢福祉課	老人福祉センター修繕事業	あけぼの給水加圧ユニット取替修繕	380	730	400	老人福祉センター・障害者福祉センターあけぼのの給水加圧ユニット取替修繕を行う
			さくら荘給湯ミキシングバルブ修繕	350			老人福祉センターさくら荘の給湯ミキシングバルブの修繕を行う。
健康福祉部	子育て支援課	市立保育所整備事業	久賀保育所園庭整備工事	2,800	21,800	18,500	久賀保育所の園庭整備工事を行う。
			中央保育所屋根改修工事	10,000			中央保育所の屋根改修工事を行う。
			戸頭北保育所改修工事	9,000			戸頭北保育所の改修工事を行う。
健康福祉部	保健センター	藤代保健センター修繕事業	藤代保健センター給水加圧装置修繕	810	810	600	藤代保健センター給水加圧装置の修繕を行う。
建設部	管理課	市道修繕事業	市道の修繕	25,000	25,000	20,000	寺田市道0111号線ガードレール設置工事、山王地内市道2-4193号線修繕工事、小泉地内市道2-5166号線修繕工事、宮和田地内市道2-4475号線等の修繕を行う。
建設部	道路課	道路改良工事業	東6丁目(市道4175号線)排水管整備工事	9,300	62,900	47,300	東6丁目(市道4175号線)の排水管整備工事を行う。
			戸頭前島(市道0107号線)舗装工事	2,400			戸頭前島(市道0107号線)の排水管整備後の舗装の本復旧工事を行う。
			平野(市道5504号線)道路改良工事	7,900			平野地区(市道5504号線)の道路改良工事(待機所設置工事)を行う。
			中田(市道0141号線)道路改良工事	7,200			中田地区(市道0141号線)の通学路(南中)の道路改良工事(道路幅員拡幅工事)を行う。
			大留(市道6062号線)道路改良工事	21,100			大留地区(市道6062号線)の路改良工事(道路の幅員拡幅工事)を行う。
			清水(市道0142号線)道路改良工事	15,000			清水地区(市道0142号線)の道路改良工事(歩道整備・道路センターライン引き)を行う。

部名	課名	事業名	内容	事業費		交付金充当額	事業概要
建設部	排水対策課	排水工事事業	本町雨水排水工事	10,400	59,100	45,000	本町のボックスカルバート布設後の舗装の本復旧工事を行う。
			寺田地区雨水対策工事	16,900			あけぼの地先において、冠水被害緩和対策として、ポンプの増設を行う。
			藤代1号雨水幹線工事	31,800			藤代雨水幹線の整備に先行して用水の布設替工事を行う。
建設部	排水対策課	排水ポンプ場修繕事業	排水ポンプ場修繕工事	1,900	1,900	1,400	双葉ポンプ場除塵チェーン修繕。新小浮気橋ポンプ場動力及び信号用ケーブル修繕を行う。
建設部	水とみどりの課	公園改修事業	公園整備・街灯設置工事	13,616	13,616	11,366	とがしら公園、向原公園、桜ヶ丘近隣公園、羽中公園、北浦川緑道等の街灯の交換設置工事を行う。
消防本部	消防総務課	消防団拠点施設改修事業	3分団詰所改修工事	1,500	1,500	1,100	消防3分団詰所の外壁等の改修を行う。
消防本部	消防総務課	消防署訓練施設改修事業	消防署訓練施設改修工事	9,000	9,000	6,700	消防署訓練施設の改修を行う。
教育委員会	教育総務課	小中学校修繕事業	中学校防火シャッター安全装置設置工事	2,500	10,950	8,000	戸頭中学校の防火シャッターに安全装置8箇所を設置する工事を行う。
			宮和田小学校飲用水槽改修工事	6,050			宮和田小学校の飲用水槽改修工事を行う。
	学務給食課		永山中学校給食室換気扇修繕	1,800			永山中学校給食室の換気扇ルーフファン4台の更新修繕を行う。
	スポーツ生涯学習課		放課後子どもクラブ手洗い場設置工事	600			藤代小学校の放課後子どもクラブ室内手洗い場の設置工事を行う。
教育委員会	スポーツ生涯学習課	藤代スポーツセンター施設修繕事業	藤代スポーツセンター施設修繕	1,340	1,340	1,000	藤代スポーツセンターの飲料用給水ポンプ交換とPASの交換を行う。
合 計					230,236	177,301	

2 取手駅西口都市整備事業特別会計 歳入歳出予算総括表 (H22. 3月補正分)

(歳入)

(単位：千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 使用料及び手数料	312		312
2 国庫支出金	15,500		15,500
3 繰入金	346,409	△ 7,373	339,036
4 繰越金	17,036		17,036
5 諸収入	1,669	3,767	5,436
6 市債	23,800	△ 1,400	22,400
計	404,726	△ 5,006	399,720

(歳出)

(単位：千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 事業費	223,153	△ 5,006	218,147
2 公債費	181,073		181,073
3 予備費	500		500
計	404,726	△ 5,006	399,720

補正予算のポイント

今回の取手駅西口都市整備事業特別会計補正予算は、第1回定例議会(平成22年3月)において、既定の歳入歳出予算からそれぞれ500万6千円を減額し、予算総額を3億9972万円としました。以下にその主な内容を解説します。

【歳出】

- 取手駅北土地区画整理事業…500万円減(区画整理課)
地権者の了承を得られなかったため、補償費算定業務委託料を減額しました。

【歳入】

- 一般会計繰入金…737万3千円減(区画整理課)
一般会計繰入金を減額しました。

3 国民健康保険事業特別会計 歳入歳出予算総括表 (H22. 3月補正分)

(歳入)

(単位：千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 国民健康保険税	3,564,319		3,564,319
2 使用料及び手数料	1,200		1,200
3 国庫支出金	2,579,002	△ 23,138	2,555,864
4 療養給付費等交付金	751,075		751,075
5 前期高齢者交付金	2,457,809		2,457,809
6 県支出金	419,099	△ 5,861	413,238
7 共同事業交付金	1,062,460	△ 58,216	1,004,244
8 財産収入	3		3
9 繰入金	602,935	144,487	747,422
10 繰越金	2		2
11 諸収入	13,412	4,350	17,762
計	11,451,316	61,622	11,512,938

(歳出)

(単位：千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 総務費	291,066		291,066
2 保険給付費	7,103,526	113,253	7,216,779
3 後期高齢者支援金等	1,500,775		1,500,775
4 前期高齢者納付金等	4,268		4,268
5 老人保健拠出金	211,298		211,298
6 介護納付金	560,654		560,654
7 共同事業拠出金	1,062,475	△ 26,224	1,036,251
8 保健事業費	135,863	△ 25,464	110,399
9 基金積立金	1		1
10 公債費	1,110		1,110
11 諸支出金	112,280	57	112,337
12 予備費	20,000		20,000
13 全年度繰上充用金	448,000		448,000
計	11,451,316	61,622	11,512,938

補正予算のポイント

今回の取手市国民健康保険事業特別会計補正予算は、第1回定例議会(平成22年3月)において、既定の歳入歳出予算にそれぞれ6162万2千円を増額し、予算総額を115億万1293万8千円としました。以下にその主な内容を解説します。

【歳出】

- 療養給付費…1億6120万3千円増(国保年金課)
一般被保険者療養給付費支出見込額の増額分を計上しました。
- 高額介護合算療養費…3990万円減(国保年金課)
一般被保険者高額介護合算医療費支出見込額の減額分を計上しました。

【歳入】

- 一般会計繰入金…1億4448万7千円増(国保年金課)
保険基盤安定繰入金を4448万7千円を増額と、国保加入者の負担が過重にならないように配慮し、一般会計繰入金を1億円増額計上しました。

4 老人保健特別会計 歳入歳出予算総括表 (H22.3月補正分)

(歳入)

(単位：千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 支払基金交付金	6,355	△ 5,974	381
2 国庫支出金	10,193	△ 3,300	6,893
3 県支出金	988	△ 825	163
4 繰入金	3,401	1,299	4,700
5 繰越金	6,020		6,020
6 諸収入	102	12,497	12,599
計	27,059	3,697	30,756

(歳出)

(単位：千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 総務費	1,347		1,347
2 医療諸費	11,024	△ 8,800	2,224
3 諸支出金	13,688	12,497	26,185
4 予備費	1,000		1,000
計	27,059	3,697	30,756

補正予算のポイント

今回の老人保健特別会計補正予算は、第1回定例議会(平成22年3月)において、既定の歳入歳出予算にそれぞれ369万7千円を増額し、予算総額を3075万6千円としました。以下にその主な内容を解説します。

【歳出】

○繰出金…1249万7千円増(国保年金課)

第三者返納金分として938万5千円、診療報酬明細書の過誤調整による返納金311万2千円を平成20年度老人保健特別会計精算により繰出します。

○医療費(現物分)…800万円減(国保年金課)

医療費(現物分)の支払見込みにより減額しました。

【歳入】

○第三者納付金…938万5千円増(国保年金課)

交通事故による医療費返納分が2件あったため増額しました。

○医療費国庫負担金…330万円減(国保年金課)

平成21年度老人医療費に係る負担金については、平成22年度最終年度に一括精算のため減額しました。

5 後期高齢者医療特別会計 歳入歳出予算総括表 (H22.3月補正分)

(歳入)

(単位：千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 後期高齢者医療保険料	647,661		647,661
2 使用料及び手数料	100		100
3 繰入金	802,950	△ 28,739	774,211
4 諸収入	748	125	873
5 繰越金	33,058		33,058
計	1,484,517	△ 28,614	1,455,903

(歳出)

(単位：千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 総務費	123,303	△ 10,308	112,995
2 後期高齢者医療広域連合納付金	1,332,444	△ 18,431	1,314,013
3 諸支出金	28,670	125	28,795
4 予備費	100		100
計	1,484,517	△ 28,614	1,455,903

補正予算のポイント

今回の後期高齢者医療特別会計補正予算は、第1回定例議会（平成22年3月）において、既定の歳入歳出予算からそれぞれ2861万4千円を減額し、予算総額を14億5590万3千円としました。以下にその主な内容を解説します。

【歳出】

○後期高齢者医療広域連合納付金…1843万1千円減(国保年金課)
 保険料の軽減により保険料納付金を1034万6千円減額し、平成21年度医療給付費市町村負担金概算額決定により808万5千円減額しました。

【歳入】

○一般会計繰入金…2873万9千円減(国保年金課)
 後期高齢者医療広域連合への負担金の減額、健診事業や人間ドック検診事業の受診者数の減により一般会計繰入金を減額しました。

6 介護保険特別会計 歳入歳出予算総括表 (H22. 3月補正分)

(歳入)

(単位：千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 介護保険料	1,187,170		1,187,170
2 使用料及び手数料	85		85
3 国庫支出金	846,634	7,006	853,640
4 支払基金交付金	1,296,190	15,309	1,311,499
5 県支出金	638,306	9,579	647,885
6 財産収入	1761		1,761
7 繰入金	705,808	6,378	712,186
8 繰越金	136,660		136,660
9 諸収入	110		110
計	4,812,724	38,272	4,850,996

(歳出)

(単位：千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 総務費	293,902	△ 12,758	281,144
2 保険給付費	4,275,271	51,030	4,326,301
3 地域支援事業費	125,017		125,017
4 諸支出金	74,034		74,034
5 予備費	20,000		20,000
6 国庫金等返還金	24,500		24,500
計	4,812,724	38,272	4,850,996

補正予算のポイント

今回の介護保険特別会計補正予算は、第1回定例議会(平成22年3月)において、既定の歳入歳出予算からそれぞれ3827万2千円を増額し、予算総額を48億5099万6千円としました。以下にその主な内容を解説します。

【歳出】

○施設介護サービス給付費…6400万円増(高齢福祉課)
介護サービス利用者の増加により増額します。

○高額医療合算介護サービス費…2500万円減(高齢福祉課)
後期高齢者医療保険加入者に対する高額医療合算介護サービスの支給が当初予定より遅くなるため減額します。

【歳入】

○支払基金交付金…1530万9千円増(高齢福祉課)
介護給付費の増加に伴い支払基金からの交付金が増額となりました。

○県負担金…957万9千円増(高齢福祉課)
介護給付費の増加に伴い介護給付費負担金が増額となりました。

7 取手市競輪事業特別会計 歳入歳出予算総括表 (H22.3月補正分)

(歳入)

(単位：千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 入場料収入	6,699	△ 3,239	3,460
2 車券販売収入	1,500,000	△ 301,825	1,198,175
3 車券販売副収入	1		1
4 財産収入	120		120
5 繰越金	6,000	14,054	20,054
6 諸収入	40,131	21,833	61,964
計	1,552,951	△ 269,177	1,283,774

(歳出)

(単位：千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 競輪事業費	1,538,434	△ 264,177	1,274,257
2 公債費	398		398
3 諸支出金	10,000	△ 5,000	5,000
4 予備費	4,119		4,119
計	1,552,951	△ 269,177	1,283,774

補正予算のポイント

今回の競輪事業特別会計補正予算は、第1回定例議会(平成22年3月)において、既定の歳入歳出予算からそれぞれ2億6917万7千円を減額し、予算総額を12億8377万4千円としました。以下にその主な内容を解説します。

【歳出】

○通常競輪事業…2億5317万7千円減(産業振興課)

車券発売収入の減収に伴い、的中車券払戻金が2億2805万6千円減となり、更に売上額に対して支払う施設使用料や交付金が減となったため減額しました。

【歳入】

○車券発売収入…3億182万5千円減(産業振興課)

1人当たりの購買額の減少により、通常開催の車券発売収入を減額しました。